

公益財団法人 静岡県予防医学協会 主催

第54回 学校保健セミナー開催のお知らせ

「第54回学校保健セミナー」を開催いたします。養護教員をはじめ県民皆様、AYA世代の皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 日程 令和6年3月14日(木) 14時～16時
- 2 会場 グランシップ10階 1002会議室
- 3 テーマ「子宮頸がんと闘う女性たち～実体験から教訓を学ぶ」

■講師 認定NPO法人オレンジティ理事長 かわむらひろみ 河村裕美氏



- 4 申し込み **令和6年3月8日(金)**までにFAX・メールにて
■会場の都合により、先着50名様といたします。無料です。
■受講対象者 小・中・高校等の養護教諭の皆様、一般県民の皆様
AYA世代の皆様のご受講もお待ちしております。

●【講師プロフィール】

- ・熱海市出身。静岡県庁職員。社会福祉士・精神保健福祉士・PRプランナー。
- ・1999年7月結婚、1週間後に子宮頸がんを宣告され治療を始めました。闘病中の経験から、患者サポートの重要性を認識し、2002年にサポートグループ「オレンジティ」を設立しました。2004年にNPO法人化し、患者サポートに加え、一般向けに検診啓発や行政・企業・医療機関向けの講演・セミナー・研修会など400回以上行っています。
- ・がんにより子どもが産めなくなりましたが、里親登録し、特別養子縁組にて子どもを授かり子育て中です。
- ・現在は、がん患者の地域格差問題や女性特有のがんの予防啓発、がん体験者の里親・養子縁組支援にも取り組んでいます。女性がん体験者特有の肥満問題に取り組むためダイエット部を令和3年度から創設。著書に「グローバルマザー」(静岡新聞社)があります。
オレンジティホームページ <http://o-tea.org/>

●【セミナー内容】

- ・子宮頸がんは、思春期・若者世代「AYA世代」(15歳から39歳の女性)が罹患するがんの中で、最も多いといわれています。
- ・子宮頸がんはワクチンで予防可能ですが、国内では接種率が低迷し増加が予想されています。
- ・子宮頸がんの2次予防は子宮頸がん検診を受診して、早期発見、早期治療につなげることが必要です。
- ・講師は子宮頸がんを罹患され、多くの経験をもとに女性のがん患者を支えて来られました。がん予防から罹患後の対応についてご自身の体験を語っていただきます。

●共催 静岡県学校保健会

●後援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、静岡県私学協会

●申し込み状況は、当協会ホームページ「新着情報」に掲載します。

●オンデマンド配信(無料)を検討中です。当協会ホームページにてお知らせいたします。

協会ホームページ <https://www.shsa.net/>

問合せ先 静岡県予防医学協会藤枝健診センター健康増進課 高木利夫
〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5
電話 054-636-6461 Eメール takagi-t@shsa.net



裏面へ

別紙 参加申込書

FAX 054-636-6462

静岡県予防医学協会 藤枝健診センター健康増進課 広報担当 高木あて
〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5 電話054-636-6461

第54回 学校保健セミナー

「子宮頸がんを闘う女性たち ～実体験から教訓を学ぶ～」

認定NPO法人オレンジティ理事長 かわむらひろみ 河村裕美氏

- 日時 令和6年3月14日(木)14:00~16:00
- 会場 グランシップ10階 (1002会議室)
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 会場電話 054-203-5713
- 受講希望者

所属		参加者氏名	①	
連絡先	住所 : 電話 : FAX : Eメール :		②	

*講演の申し込まれた方には、メールでご連絡を差し上げます

- 質問事項 ※講師にお聞きしたいことがあれば記入ください。

テーマ	
内容	

*お申し込みはEメールでもどうぞ。

Eメール	takagi-t@shsa.net
------	-------------------